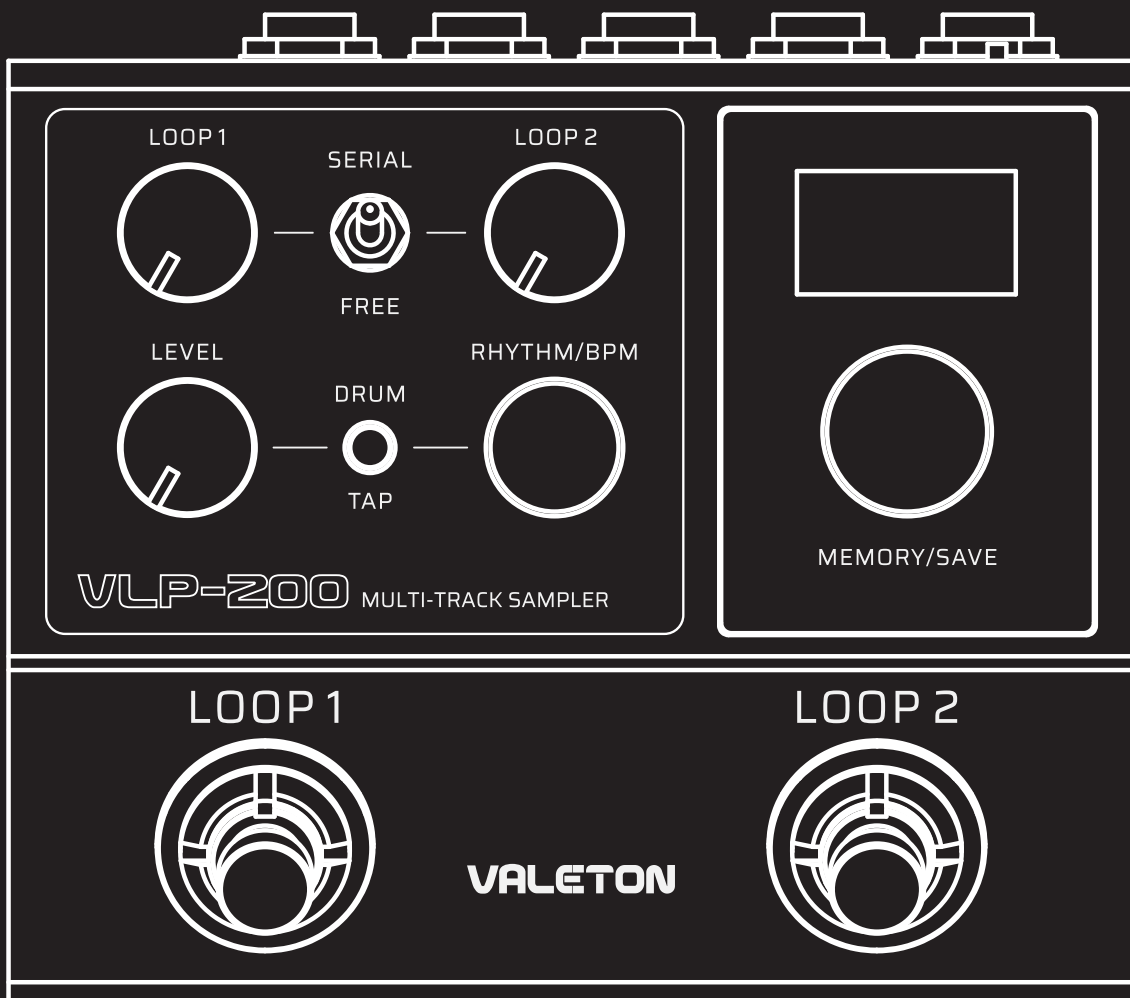


# VLP-200

## MULTI-TRACK SAMPLER

### User Manual

For Firmware V1.0.4



# VALETON

# もくじ

ご挨拶	1
注意 & 安全な使用法	1
パネル紹介	2
背面パネル・側面パネル	3
概要	4
LOOP 1 と 2 の基本チュートリアル	5
LOOP フットスイッチインジケーターカラー	5
録音、再生、オーバーダブ、削除	5
Undo / Redo	6
録音長のヒント	6
シリアル&フリーモード	7
ドラムと同期	9
SYNC（同期）機能	9
プロジェクトのレコーディングと保存	9
プロジェクトの内容	9
プロジェクトの保存	9
サポートソフトウェア	10
ファームウェアのバージョン確認	11
スペシフィケーション	12
トラブルシューティング	13
ドラム・リズムリスト	14

## ご挨拶

この度は VALETON 製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。  
面倒かもしれませんが、VLP-200 を最大限に活用するためにこのマニュアルをよくお読みください。  
このマニュアルは将来参照できるよう大切に保管してください。

## 注意 & 安全な使用法

本機を開けないでください。本機は高電圧では動作していませんが、電気ショックや発火事故が起きないように、安全な使用方法を忠実に守ってください。故障と思われるような症状が発生した時は、ホームページ内の「修理について」ページよりご連絡ください。

- ・ 本機を水気ある場所で使用しないで下さい。電気ショックの危険性があります。
- ・ 本機を火気の近くで使用しないで下さい。
- ・ 強度な電磁場内でのこの装置の操作は避けてください。
- ・ 本機は精巧に製造された電子機器です。スイッチやコントロールに過度の力を加えないで下さい。
- ・ タッチスクリーンに過度の力を加えないで下さい。
- ・ 本機に異物を混入しないで下さい。故障の原因になります。
- ・ 本機は長時間使用すると暖かくなりますが、これは故障ではありません。
- ・ 近くで雷が発生していたり、長い期間本機を使用しない時は、アダプターを電源から抜いて下さい。

### クリーニング

取り扱いについて。乾いた柔らかい布を使用して、外装をきれいに保ちましょう。クリーナーやシンナーは使用しないで下さい。

### 改造等

- ・ 本機を開けないでください。
- ・ 自分で本機の修理を試みないでください。
- ・ 強い電磁場内でのこの装置の操作は避けてください。

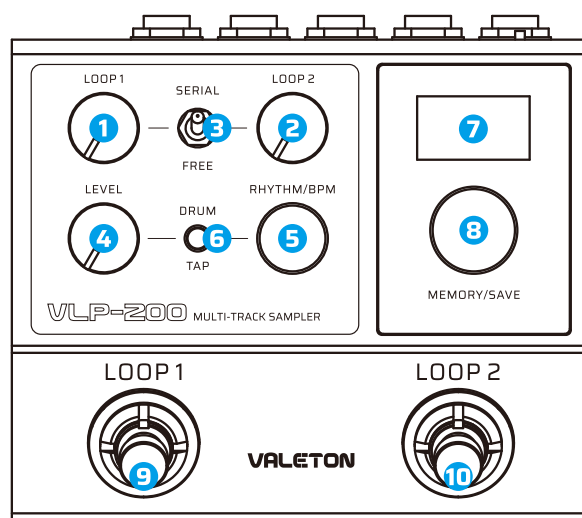
### 電源ソース

付属アダプター、または DC 9V センターマイナス (500mA 以上) の電源を使用して下さい。エアコン (エアコンディショナー)、冷暖房機器等の使用により、電圧が著しく低下する場合があります。家庭 100V 電源が正しく出力されているか確認しましょう。

### 品質保証

このマニュアルに記載されていない操作や取扱いは、絶対にやめてください。記載外の使用法で本機を使用されますと、故障の発生が生じます。記載外の使用法による破損や修理は、保証期間中の機器であっても、保証対象外の扱いになります。また、万が一負傷された場合でも、弊社は一切の責任を負いません。修理が必要な場合は、購入先または弊社にメールでご依頼下さい。

## パネル紹介



### 1. LOOP 1 ノブ

LOOP 1 の再生音量をコントロールします。

### 2. LOOP 2 ノブ

LOOP 2 の再生音量をコントロールします。

### 3. SERIAL/FREE トグルスイッチ

LOOP 1 と LOOP 2 の連携モードを選択します。

- **SERIAL** : LOOP 1 と LOOP 2 が交互に再生されます。
- **FREE** : LOOP 1 と LOOP 2 を同時にプレイできます。

### 4. LEVEL ノブ

ドラムマシンの再生音量をコントロールします。

### 5. RHYTHM/BPM ノブ (エンターボタン機能付き)

回してドラムのリズムパターンを選択するか、ドラムマシンの BPM を調整します。ノブを押して現在の調整対象を RTH または BPM に切り替えます。

### 6. DRUM/TAP ボタン

ボタンを押してドラムマシンをオン / オフします。ボタンを長押しするとタップテンポモードに入り、ボタンをタップして BPM を調整します。

### 7. ディスプレイ

プロジェクト #、ドラムリズムパターン #、BPM などの情報を表示します。

### 8. MEMORY/SAVE ノブ (決定機能ボタン付き)

ノブを回してプロジェクトを選択して呼び出し、押して LOOP プロジェクトを保存し、ノブを長押しして録音モードを切り替えます：手動録音 (MR) と自動録音 (AR)

### 9. LOOP 1 フットスイッチ

LOOP 1 の録音、再生、停止、オーバーダブ、アンドゥ、リドゥ機能を制御します。

**ブランクループの場合**：録音→再生→オーバーダブ

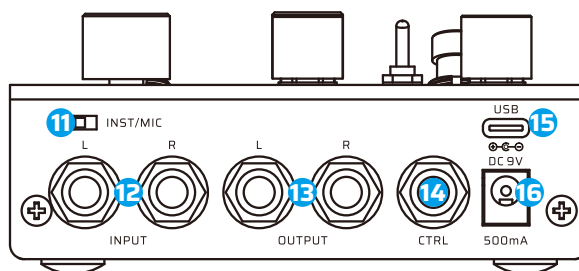
**録音のあるループの場合**：再生→オーバーダブ

**再生時またはオーバーダビング時**：フットスイッチを 2 秒以上長押しするとアンドゥ（録音のキャンセルまたは最後のオーバーダブ録音）が実行されます。もう一度フットスイッチを長押しするとリドゥ機能（アンドゥ操作のキャンセル）が実行されます。

### 10. LOOP 2 フットスイッチ

LOOP 2 の録音、再生、停止、オーバーダブ録音、アンドゥ、リドゥ機能を制御します。操作ロジックは [LOOP 1] フットスイッチと同じです。

## 背面パネル・側面パネル



### 11. INST/MIC 切り替えスイッチ

接続されているデバイスに合わせてスイッチを切り替えます。

- **INST** : ギター、ベース、その他の楽器に適しています。
- **MIC** : ダイナミックマイクの接続に適しています。

### 12. INPUT (L/R) ジャック

ギター、ベース、マイク、その他の楽器用の 1/4 インチ モノラル入力接続。ステレオ出力デバイスを接続する場合は、L ジャックと R ジャックの両方を使用してください。モノラル機器を接続する場合は、L または R ジャックを使用します。

### 13. アウトプット (L/R) ジャック

1/4 インチ アンバランス出力インターフェイス、スピーカー、ミキサー、または録音機器に接続します。

**モノラル入力** : L または R チャンネル入力のみ、OUTPUT L と R から同じ LOOP 信号が出力されます (デュアルモノ出力)。

**ステレオ入力** : INPUT L と R が同時に入力された場合、OUTPUT L と R は対応するインプットチャンネルの LOOP 信号を出力します。

**\* 注意** : INPUT L と R を同時に挿入した場合、L または R のいずれか 1 つのチャンネルのみに信号が入力されている場合、対応する出力チャンネルのみに LOOP 信号を出力します。

### 14. CTRL ジャック

1/4 インチ TRS 入力、外部シングルフットスイッチコントローラーを接続します。外部ペダルを 1 回押すとドラummマシンのオン / オフを切り替え、長押しするとドラummマシンの BPM を調整するタップテンポモードに入ることができます。

### 15. USB ジャック

USB 2.0 Type-C ポート経由で Mac または PC に接続すると、プロジェクトをインポートおよびエクスポートし、サポートソフトウェアでファームウェアのアップデートができます。

### 16. DC9V ジャック

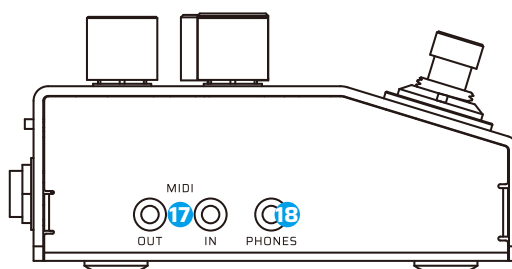
電源仕様 : DC 9V、500mA、センターマイナス。

### 17. MIDI (IN/OUT) ジャック

1/8 インチ MIDI インターフェイス。外部 MIDI 機器と本機が同期できます。

### 18. PHONES (OUT) ジャック

PHONES 1/8 インチ TRS ステレオインターフェイス。ヘッドフォンに接続してデバイスの出力をモニターします。



## 概要

Valeton の最新 “音楽制作マシン”、コンパクトで堅牢な VLP-200 の登場です。この強力なデバイスは、2 つの完全独立に機能するルーパーとさまざまなドラムマシンリズムと組み合わせしており、作曲、練習、演奏に非常に貴重なツールとなります。2 つのルーパーのコラボレーションモードにより、簡単なパラレルループや曲セクション間のシームレスなトランジションが可能になり、細心の注意を払って調整されたドラムマシンの同期機能により、無限の可能性でパフォーマンスを向上させてくれます。99 個の内蔵レコーディング プロジェクト ストレージスロットと、簡単にインポートおよびエクスポートできる専用ソフトウェアを備えた VLP-200 は、ポータブルミュージックライブラリーとして活躍できます。



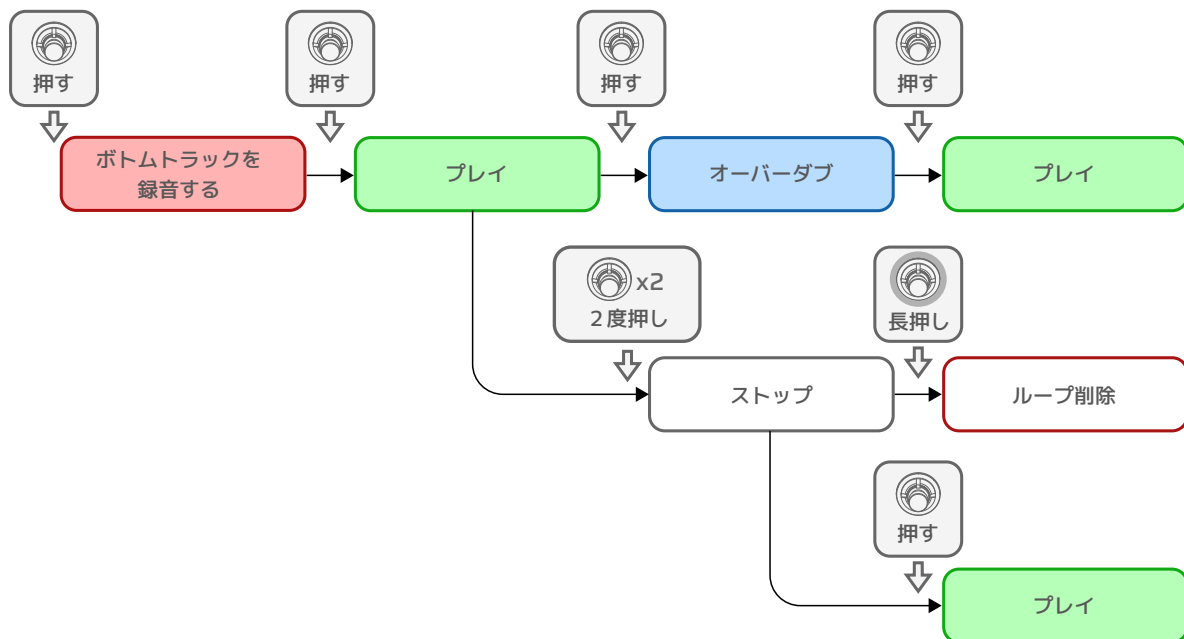
## LOOP 1 と 2 の基本チュートリアル

### LOOP フットスイッチインジケータカラー

空の LOOP は点灯しません。

- ボトムトラックが録音中はレッドライトが常に点灯します。
- プレイ中はグリーンライトが常に点灯します。
- オーバーダビング中はブルーライトが常に点灯します。
- 停止するとホワイトライトが点灯したままになります。
- 選択したループがシリアルモードでの再生を待機した後、イエローライトが点滅します。
- ループを削除した後、レッドライトが 3 回点滅します。
- 録音を取り消す（アンドゥ）とブルーライトが点滅します。
- 録音をやり直す（リドゥ）とグリーンライトが点滅します。
- 整数倍のオーバーダビングが完了するまでブルーライトがゆっくり点滅します。

### 録音、再生、オーバーダブ、削除



**ボトムトラック：**空 LOOP の最初に記録されたトラック。

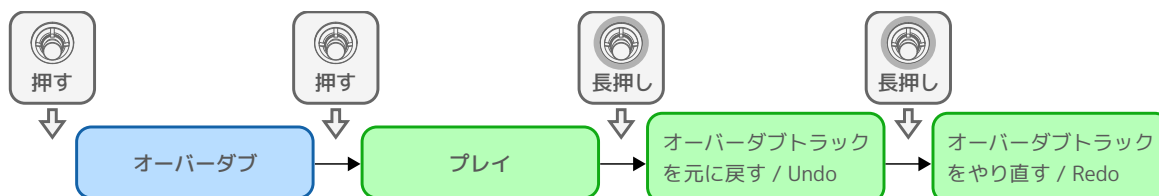
**オーバーダブ：**2 番目以降の録音をボトムトラックの上に重ねます。

**停止：**LOOP の再生中にのみアクティブな LOOP を 2 回押して停止します。

**削除：**ボトムトラックしか録音されていない場合、再生中に長押しするとベーストラックを直接削除します。録音にオーバーダブが含まれている場合は、（1 回押し + 長押し）の組み合わせを使用して、トラック全体をすばやく削除できます。

**追加のヒント：**MEMORY/SAVE エンコーダーを長押しすると、現在の録音モードを手動録音（MR）と自動録音（AR）を切り替えることができます。自動録音に切り替えると、フットスイッチを押した後、一定レベルの信号入力を検出すると、現 LOOP が自動的に録音を開始します。

## Undo アンドゥ / Redo リドゥ



**元に戻す / アンドゥ：**長押しして元に戻す操作は、最後のオーバーダブトラックのみに適用され、ボトムトラックには適用されません。

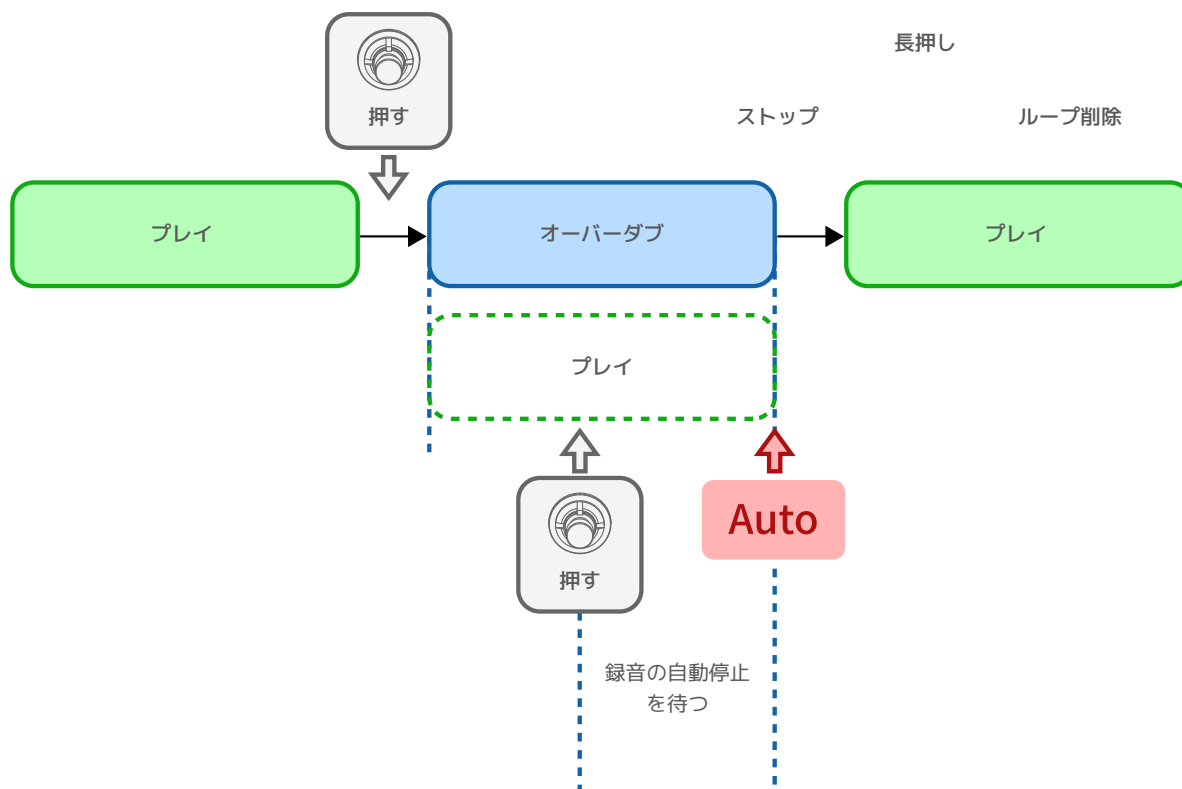
## 録音長のヒント

LOOP 1 または 2 の各オーバーダブトラックの長さは、そのボトムトラック長の整数倍として制御できます。現在の LOOP に録音が含まれている場合、オーバーダブ期間を現ループトラック長の整数倍に設定できます。

これはクリエイティブなプレイヤーにとって便利なテクニックです。フットスイッチを押して録音を終了した後、オーバーダブ録音時間が整数倍でない場合は、整数倍で録音が自動的に終了するまで、フットスイッチのライトが青になり、ゆっくり点滅します。

## 例 1：

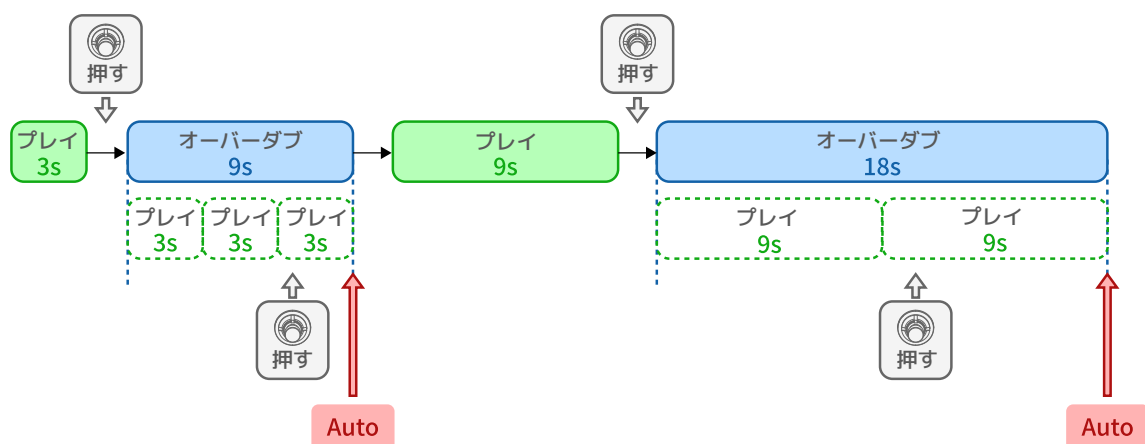
最初のループ再生が終了する前にフットスイッチを押し、録音が自動的に終了するまで待ちます。オーバーダブの長さは、現ループ長さ (1x) と一致します。



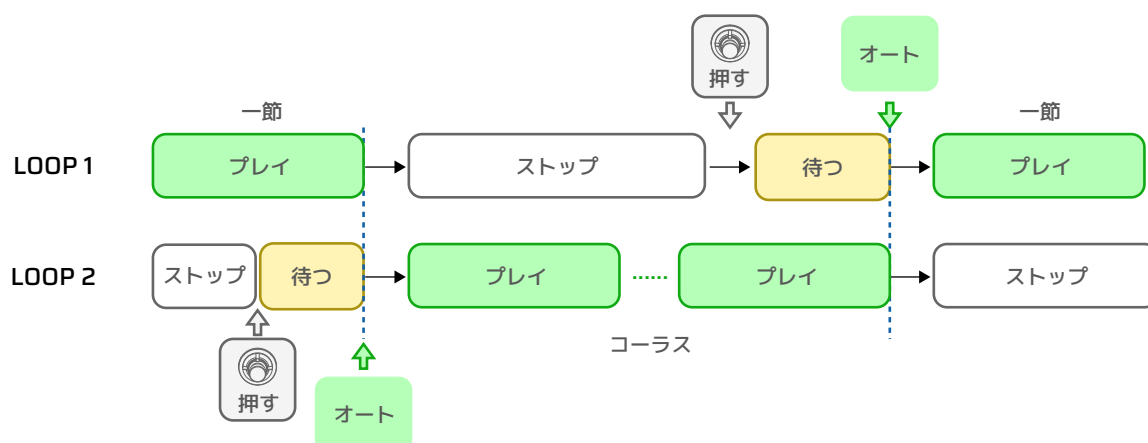


**例 2 :**

3 番目のループ再生が終了する前にフットスイッチを押して、現ループ長の 3 倍の長さで 1 をオーバーダブします。次に、2 番目のループ再生が終了する前にフットスイッチを押して、現ループ長 2 倍の長さでオーバーダブ 2 を行います。

**SERIAL/ シリアル & FREE/ フリーモード**

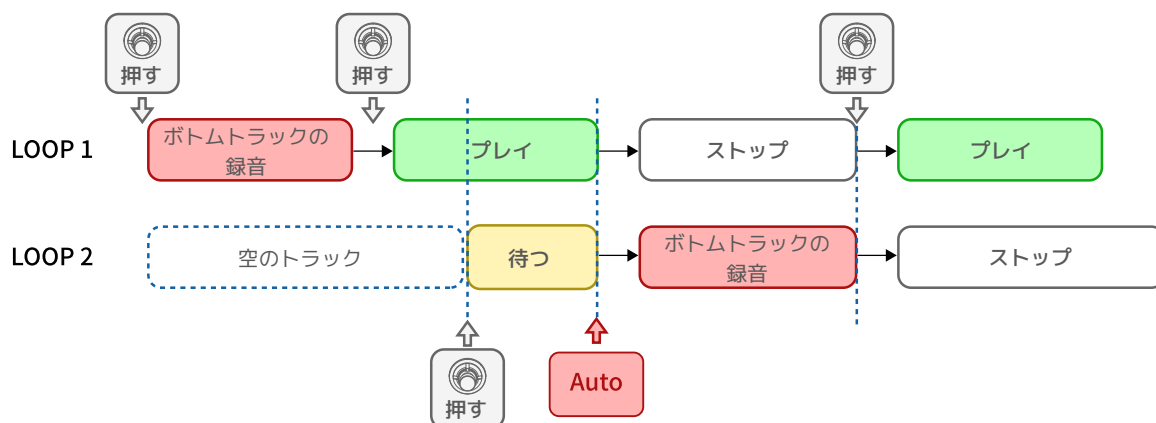
**SERIAL/ シリアルモード (LOOP1、2 に録音あり)**



**「SERIAL/ シリアル」モード**：LOOP 1、2 に録音が含まれている場合、SERIAL モードでは 2 つの LOOP トラックを順番に再生するように制御できるため、2 つの異なるセクションをシームレスに切り替えて曲の構成がコントロールできます。

**「Waiting/ 待機中」**：現在再生中の LOOP トラックが終了する前に、アクティブ化された別の LOOP トラックが待機モードに入り（黄色のライトが点滅）、現 LOOP トラックが終了した後、自動的に再生されます。

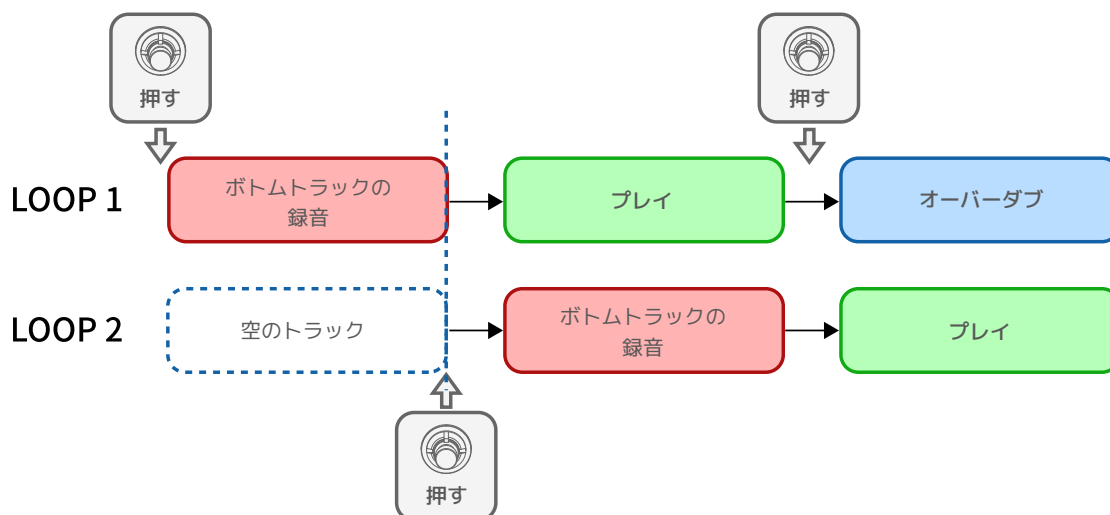
## SERIAL/ シリアルモード（LOOP 1、2 に録音がない場合）



**「SERIAL」モード：**LOOP 1 と LOOP 2 が空トラックの場合、LOOP 1 のボトムトラックから録音して再生します。次に LOOP 2 を押すと「Waiting/ 待機」モードに入り、LOOP 1 が現ループを完了した直後に録音が始まります。LOOP 2 の録音中に LOOP 1 が再度有効になると、LOOP 1 はすぐに再生を開始し、LOOP 2 の録音は自動的に停止します。

## FREE/ フリーモード

FREE モードでは、LOOP 1 と LOOP 2 を同時に再生でき、録音時間は相互に影響しません。基本的に、このモードでは、完全独立して機能＆動作する 2 つのルーパーが存在します。



**「FREE」モードでの録音：**FREE モードでは、LOOP 2 の再生中に LOOP 1 のループを録音できます。これは、LOOP 1 と LOOP 2 が同時録音をサポートしていないことも意味します。

## ドラムと同期

VLP-200 には、24 ビット、48kHz の高サンプリングレートのドラムサンプルで構成される、メトロノーム付きの新しいリズムパターンが 100 種類内蔵されています。

### ドラムマシン

- DRUM ボタンを押してドラムマシンをオン / オフ、DRUM を長押ししてテンポをタップできます。DRUM ボタンが BPM に合わせて点滅します。長押しするとタップテンポモードが終了します。
- 外部ペダルでドラムマシンのコントロール操作が完了できます。外部ペダルを 1 回押すとドラムマシンがオンまたはオフになり、長押しするとタップテンポモードに入ります。
- RHYTHM/BPM ノブを用いて、ドラムリズムパターンの選択、ドラムマシンの BPM 調整、ノブを押して現在の調整対象（RTH または BPM）を切り替えます。

### SYNC（同期）機能

ドラムマシンの同期は自動機能であり、手動で有効にする必要はありません。ドラムマシンがアクティブなときにボトムトラックの録音を開始すると、VLP-200 はフレーズを自動的にクオンタイズし、録音されたセグメントの再生がドラムマシンと確実に同期されるようにします。これにより、あらゆるパフォーマンスでループをドラムビートに自然に合わせることができ、自然な演奏感を維持しながら同期が維持されます。

## プロジェクトのレコーディングと保存

VLP-200 には最大 99 個のプロジェクトスペースに保存でき、各スペースには 1 LOOP のステレオ録音ファイルを最大 4 分間、合計最大 7 時間のステレオファイルが保存できます。MEMORY/SAVE ノブを回して、いつでもプロジェクトを切り替えてアクセスすることができ、各プロジェクトは呼び出されるとオーディオの先頭で自動的に停止します。

### プロジェクトの内容

- LOOP 1 と LOOP 2 すべての録音
- 選択したドラムリズムパターン
- ドラムパターンの BPM

このようなプロジェクト保存機能により、VLP-200 をポータブルなバンドメンバーに変えることができます。

### プロジェクトの保存

VLP-200 のプロジェクト情報に変更があると、画面右下のドットが点灯し、プリセット情報を更新して保存する必要があることを表示します。「MEMORY/SAVE」ノブを押すと、保存前の状態になります。プロジェクト番号「PXX」が点滅します。このノブを回して、プロジェクトを保存（上書き）したいプロジェクトの場所を選択します。現プロジェクトに保存する場合は、選択の必要はありません。次にノブをもう一度押して、プロジェクトの選択を確認します。数秒後、「SAV」の表示が消え、保存が確認されたことがわかります。

### 注意：

単一トラックへの録音は、保存リミット（4 分）に達すると自動的に停止します。

確認前に保存をキャンセルするには、ノブを長押しして保存前の状態に戻します（新しい録音は削除されません）。

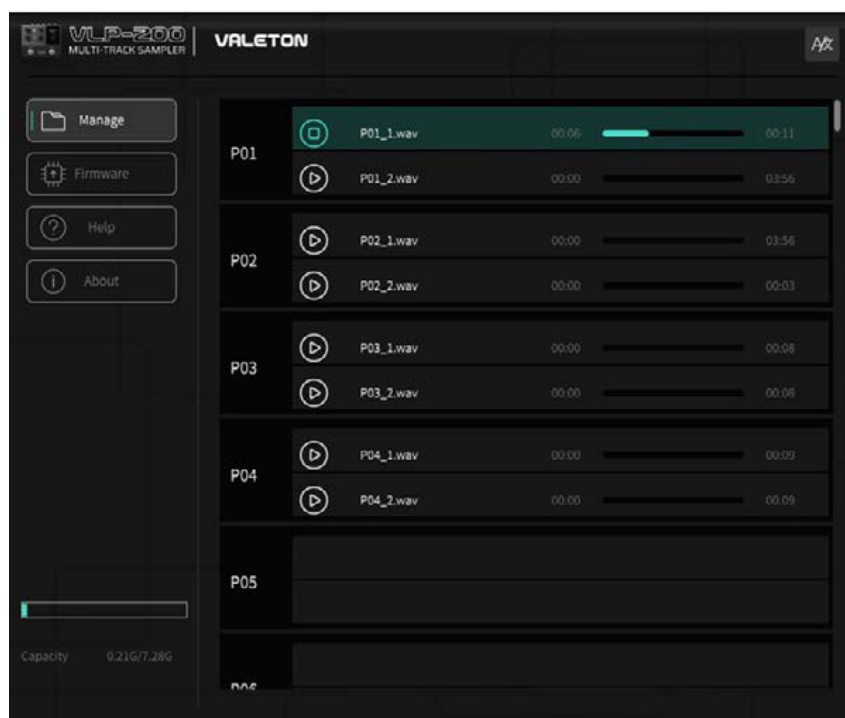
録音時間が長いと、プロジェクトに保存するのに比較的に長い時間がかかります。

## サポートソフトウェア

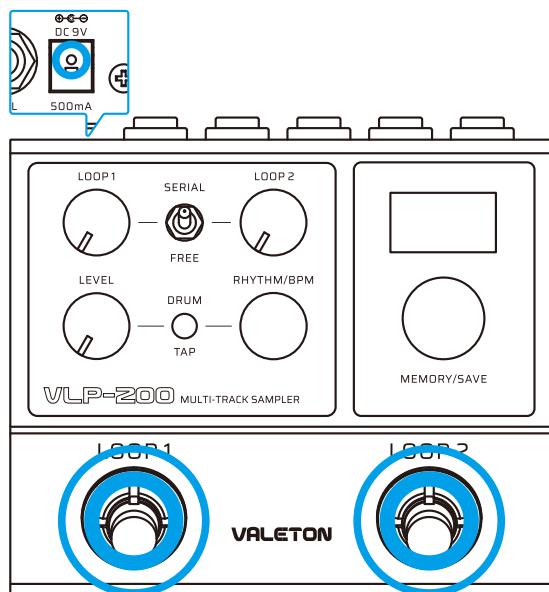
VLP-200 を USB 経由でパソコンに接続すると、VLP-200 のプロジェクト管理やファームウェアアップデート用の無償ソフトウェアを利用することができます。VLP-200 ソフトウェアは、Windows および Mac OS プラットフォームをサポートします。

<https://www.valeton.net/software> にアクセスしてください。

html の該当ページから VLP-200 ソフトウェアをダウンロードし、インストール後にご利用いただけます。



## ファームウェアのバージョン確認



VLP-200 の現ファームウェアバージョンが確認できます。その実行には、本機の電源を入れながら、LOOP 1 と LOOP 2 の両方のフットスイッチを押し続けます。画面に現在のファームウェアのバージョンが表示されるまで押し続けてください。（表示後、通常の操作を再開するには再起動が必要です）その後、VLP-200 ソフトウェアに記載されているファームウェア更新手順に従ってファームウェアが更新できます。

## スペシフィケーション

### スペシフィケーション

- AD/DA : 24 ビット /48kHz
- プロジェクトストレージ : 99 スロット
- 最大録音時間 : 7 時間
- 録音音声フォーマット : WAV (24 ビット、48kHz、ステレオ)
- 内蔵ドラムマシン : 100 リズムパターン + メトロノーム
- 再生モード : SERIAL および FREE
- MIDI (IN/OUT) : 3.5 mm TRS MIDI インターフェース

### アナログ入力 / 出力

- 入力インターフェース (L/R) : 2 x 6.35mm (1/4" ) TS 入力インターフェース
- 入力インピーダンス : 1M  $\Omega$
- 出力インターフェース (L/R) : 2 x 6.35mm (1/4" ) TS 出力インターフェース
- 出力インピーダンス : 4.7K  $\Omega$

### ヘッドフォン出力

- ヘッドフォンインターフェイス : 1 x 3.5 mm (1/8") TRS 出力インターフェイス
- 出力インピーダンス : 16  $\Omega$

### デジタル接続

- USB インターフェース : USB 2.0 Type-C インターフェース

### サイズ・重量

サイズ : 119.5 x 104.9 x 54mm

重量 : 639g

### 電源

電源 : DC9V 500mA センターマイナス

## トラブルシューティング

### デバイスが起動しない。

- ・ 電源の接続が良好かを確認してください。
- ・ 正しい電源が使用されているかを確認してください。

### 音が出ない、または音量が小さい。

- ・ 入力ケーブルと出力ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
- ・ 接続ケーブルと各インターフェースが正しく接触しているかを確認してください。
- ・ LOOP 1、LOOP 2、ドラムマシンのボリュームノブが適切な位置になっているかを確認してください。
- ・ 接続したオーディオ機器がミュート状態になっていないかを確認してください。

### 明らかなノイズ

- ・ 接続ケーブルがしっかりと接触しているかを確認してください。
- ・ 楽器の出力ジャックが正常に動作しているかどうかを確認してください。

### 録音 / 保存の問題

- ・ 保存容量が 1 曲の上限（4 分）を超えないように注意してください。

### ドラムシンク（同期）について

- ・ 録音した LOOP ファイルやドラムマシンを再生するときは、正確なビートでセクションを再生または切り替えてみてください。
- ・ 録音終了後にプロジェクトのドラムテンポ（BPM）を変更すると、SYNC 機能が無効になります。

## ドラム・リズムリスト

Rhythm	Time Signature	Tempo	No.
Rock 1	4/4	120	1
Rock 2	4/4	120	2
Rock 3	4/4	120	3
Rock 4	4/4	120	4
Rock 5	4/4	120	5
Rock 6	4/4	120	6
Rock 7	4/4	120	7
Funk 1	4/4	120	8
Funk 2	4/4	120	9
Funk 3	4/4	120	10
Funk 4	4/4	120	11
Funk 5	4/4	120	12
Breakbeat 1	4/4	120	13
Breakbeat 2	4/4	120	14
Breakbeat 3	4/4	120	15
Breakbeat 4	4/4	120	16
Breakbeat 5	4/4	120	17
Breakbeat 6	4/4	120	18
Breakbeat 7	4/4	120	19
Breakbeat 8	4/4	120	20
Breakbeat 9	4/4	120	21
Breakbeat 10	4/4	120	22
Drum&Bass 1	4/4	120	23
Drum&Bass 2	4/4	120	24
Drum&Bass 3	4/4	120	25
Drum&Bass 4	4/4	120	26
Drum&Bass 5	4/4	120	27
Drum&Bass 6	4/4	120	28
Drum&Bass 7	4/4	120	29
Drum&Bass 8	4/4	120	30
Drum&Bass 9	4/4	120	31
Jazz 1	4/4	120	32
Jazz 2	4/4	120	33
Jazz 3	4/4	120	34
Jazz 4	4/4	120	35
Jazz 5	4/4	120	36
Jazz 6	4/4	120	37
Jazz 7	4/4	120	38



Rhythm	Time Signature	Tempo	No.
Jazz 8	4/4	120	39
Jazz 9	4/4	120	40
Jazz 10	4/4	120	41
Metal 1	4/4	120	42
Metal 2	4/4	120	43
Metal 3	4/4	120	44
Metal 4	4/4	120	45
Metal 5	4/4	120	46
Metal 6	4/4	120	47
Metal 7	4/4	120	48
Metal 8	4/4	120	49
Metal 9	4/4	120	50
Metal 10	4/4	120	51
Ambient 1	4/4	120	52
Ambient 2	4/4	120	53
Ambient 3	4/4	120	54
Ambient 4	4/4	120	55
Ambient 5	4/4	120	56
Ambient 6	4/4	120	57
Country 1	4/4	120	58
Country 2	4/4	120	59
Country 3	4/4	120	60
Country 4	4/4	120	61
Country 5	4/4	120	62
Country 6	4/4	120	63
Country 7	4/4	120	64
Country 8	4/4	120	65
Trip hop 1	4/4	120	66
Trip hop 2	4/4	120	67
Trip hop 3	4/4	120	68
Trip hop 4	4/4	120	69
Trip hop 5	4/4	120	70
Trip hop 6	4/4	120	71
Trip hop 7	4/4	120	72
Trip hop 8	4/4	120	73
Trip hop 9	4/4	120	74
Trip hop 10	4/4	120	75
Dance 1	4/4	120	76
Dance 2	4/4	120	77
Dance 3	4/4	120	78
Dance 4	4/4	120	79

Rhythm	Time Signature	Tempo	No.
Dance 5	4/4	120	80
Dance 6	4/4	120	81
Dance 7	4/4	120	82
707Kit 1	4/4	120	83
707Kit 2	4/4	120	84
Latin 1	4/4	120	85
Latin 2	4/4	120	86
Latin 3	4/4	120	87
Latin 4	4/4	120	88
Pop 1	3/4	120	89
Pop 2	4/4	120	90
Pop 3	4/4	120	91
Bossa 1	4/4	120	92
Shuffle 1	4/4	120	93
Shuffle 2	4/4	120	94
3/4 Metronome	3/4	120	95
4/4 Metronome	4/4	120	96
5/4 Metronome	5/4	120	97
6/4 Metronome	6/4	120	98
6/8 Metronome	6/8	120	99
7/4 Metronome	7/4	120	100